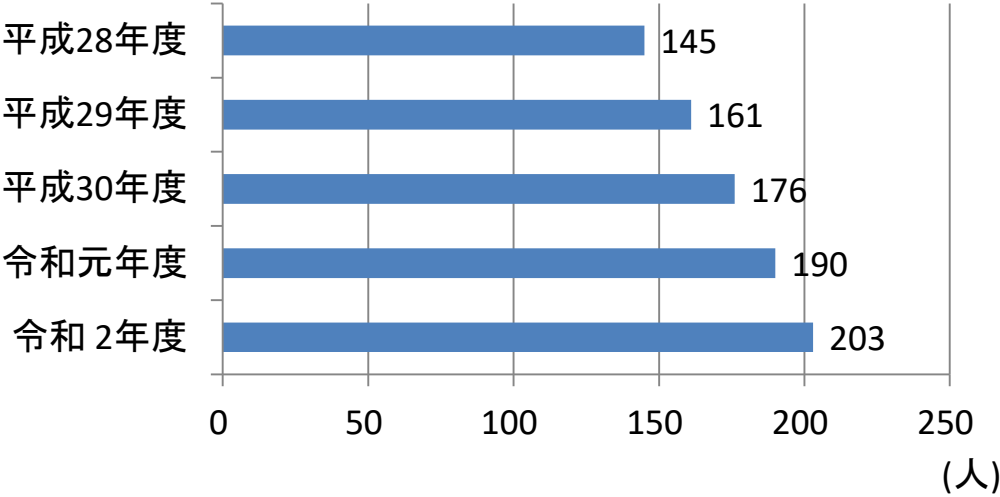


## 36 指導医数

<b>解説</b>	指導医とは、研修医の教育・指導を担当できる臨床経験のある専門医師のことです。国立大学附属病院の社会的責任の一つに、診療を通じた研修医指導があります。優れた医療者の育成に真摯に取り組んでいることと、専門医師の層の厚さを表現する指標です。												
<b>実績</b>	 <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>指導医数 (人)</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成28年度</td><td>145</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>161</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>176</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>190</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>203</td></tr></tbody></table>	年度	指導医数 (人)	平成28年度	145	平成29年度	161	平成30年度	176	令和元年度	190	令和2年度	203
年度	指導医数 (人)												
平成28年度	145												
平成29年度	161												
平成30年度	176												
令和元年度	190												
令和2年度	203												
<b>定義</b>	6月1日時点で、医籍を本学におく医師のうち、臨床経験7年目以上で指導医講習会を受講した臨床研修指導医人数です。												